

美しいグリーンを保つ

# バイオグリーン

## 芝生の緑色強化に

キレート鉄（合成キレート剤）  
のような暗緑色になりません！

## ストレス耐性強化に

高温、低温の対策として！

## 有毒ガスの除去に

アンモニア系・硫化物系ガスの  
障害対策に！

## 使用法

希釈倍率 500 ~ 1000 倍にて、1リットル / m<sup>2</sup>を目安に葉面散布してください。  
(バイオグリーン 1~2 g / m<sup>2</sup>)

時期、及び回数：早春・梅雨期・晩秋、 芝の状況により1~3回 / 月

ご注意： アルカリ性薬剤との混合は避けてください

## 成分

トレハロース、二価鉄、ビタミン 他

## 規格

粉末 1kg × 20 (ダンボール箱入)

発売元

 株式会社 **クラフト**

取扱店  **MEISTER** 株式会社 **マイスター**

## ビオグリーンについて

ビオグリーンは、芝生の緑色強化に不可欠な二価鉄を中心に、鉄とともにストレス耐性に有効で相乗効果が期待できるトレハロース、有機酸、ビタミンCなどから構成されています。

芝草は鉄分を主に二価鉄の形で吸収します。また、二価鉄は芝草の葉緑素の合成に不可欠のもので、ビオグリーンは、二価鉄を有機酸（根酸：根から出る有機酸と同成分）やビタミンCでキレート化させたものであり、自然のキレート鉄です。一般に芝草の緑色強化にキレート鉄がよく使用されますが、主成分であるEDTAは合成キレート剤です。これは葉面散布剤として用いた場合、植物体への薬害が強いことや農業分野で食品としての安全性が懸念されています（西岡1992）。また、EDTA鉄は芝草の緑色強化に有効ですが、暗緑色になる傾向があります。

一方、ビオグリーンは、EDTA鉄ほど強力ではありませんが、やわらかい輝緑色になる傾向があります。また、有機酸と二価鉄のキレート化されたものは、アンモニア系・硫化還元物系の有害ガスを吸収し、無害化する作用もあります。

## 鉄のはたらき

鉄は酵素の構成要素で、電子伝達系や体内の酸化還元反応で重要な役割を果たしています。鉄は葉緑素の合成には不可欠のものであり、硝酸の還元で触媒として作用します。鉄は植物体内では移動しにくく、そのため新葉は鉄欠乏時にクロロシス（葉脈間の黄化）を生じやすくなります。過湿や低温の土壌は鉄欠乏を助長し、pHが高いと鉄は溶けにくくなります。グリーンや灌水された砂質土壌など、リン酸が過剰に集積された土壌では、芝草は鉄欠乏を起こします。床土がサンドの場合、ベントグラスは月1回の鉄の施用が効果的であり、夏期や低温時の葉色増進には窒素に代わって必要なものです。

## 芝草に対するビオグリーンの効果

- \* ビオグリーンの晩秋～冬の散布は、葉面からの脱水を減らし葉色をします。
- \* 夏季ストレス前に散布すると、吸収を速め根の伸長を促進します。少量の窒素の併用が効果的です。
- \* 晩秋からの散布は、アントシアンの生成を抑制し、葉色を維持します。肥料の併用が効果的です。
- \* 土壌中の鉄の含量が2.5ppm以下の土壌では、ビオグリーンの追加散布が効果的です。

## 使用上の注意

- \* 本剤は肥料ではありません、肥料は規定どおり施肥して下さい。
- \* 高温時には、日中の散布はなるべく避けて下さい。
- \* 直射日光を避け、なるべく気温の低いところで保管して下さい。
- \* 吸湿性が激しいので、1kg袋ごとに使い切して下さい。
- \* アルカリ性薬剤との混合は避けて下さい。

## 成 分

二価鉄	13%	トレハロース	45%	ビタミン類	5%
-----	-----	--------	-----	-------	----